

国立大学法人琉球大学 国際戦略基本方針

琉球大学は、建学の精神である「自由平等、寛容平和」を継承・発展させて、「真理の探求」、「地域・国際社会への貢献」、「平和・共生の追求」を基本理念とします。この理念に基づき、沖縄県の地域特性を活かした研究の成果をもって沖縄や日本、世界の新たな「地（知）の拠点」となること、そして、沖縄や日本、世界に貢献できる人材を育成し、輩出することによって、平和的な多文化共生社会の実現に貢献する「知の津梁（架け橋）」となることをそのミッションに掲げています。また長期ビジョンとして、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」を目指します。

本学は、このような基本理念及び長期ビジョンのもと、以下の基本方針に基づいた国際連携及び国際交流を推進します。

沖縄や日本、世界に貢献できる人材の育成

- ・ 島嶼としての沖縄の多様な自然環境、独自の文化、地域及び諸外国との地理的・歴史的な関わりを活かしながら、国際性あふれた教育環境を充実させ、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材を育成します。

国際共同研究の推進

- ・ 海外の教育研究機関や医療機関、企業との連携、および国際機関との協力を通して、沖縄の地域特性に根ざした特色ある国際共同研究を推進します。
- ・ 世界の島嶼地域の大学等とのネットワークを活かし、島嶼地域に共通する課題の解決を目指した共同研究を推進します。

世界的な“琉大ネットワーク”の強化

- ・ 沖縄や琉大とのかかわりを有する世界的な人的ネットワークを強化し、本学の多様性を活かした国際的な学術・文化交流を推進します。
- ・ 世界に広がるウチナンチュ・コミュニティとの連携を強化し、沖縄文化の維持・継承、海を越えたアイデンティティの構築等に関わる学生や研究者の交流基盤の充実を図ります。

アジア・太平洋地域を中心とした国際連携の推進

- ・ 国際交流協定校との交流の充実を図るとともに、本学の海外拠点の活用を進め、国際性豊かな教育研究活動を戦略的に推進します。

国際戦略推進体制の強化

- ・ 国際的な視点及び世界に通用する専門的能力を有する職員の確保に努め、国際化に係る多様な資源を適切に共有・活用することによって、国際戦略の円滑な推進を図ります。
- ・ 職員の企画力や交渉力、運営力の向上を図り、さらに国際交流に必要な異文化理解能力や外国語運用能力等の専門的な能力開発を推進します。
- ・ 業務の効率化や施設・設備の充実を図り、多様な文化背景をもつ職員及び学生が交歓し協働できる活力あふれるキャンパス環境を実現します。